



「聖隷クリストファー」の意味と由来

「聖隷とは」

新約聖書のヨハネによる福音書第13章に、最後の晩餐のとき、キリストは「食事の席から立ち上がって上着を脱ぎ、手ぬぐいを取って腰にまとわれた。それから、たらいに水をくんで弟子たちの足を洗い、腰にまとった手ぬぐいでふき始められた。…そして言われた。わたしがあなたがたの足を洗ったのだから、あなたがたも互いに足を洗い合わなければならない。…」とあります。当時、人の足を洗うことは奴隷の仕事でしたが、キリストは弟子たちに行動をもって最後の教を示しました。「聖隷」の名はこの箇所由来しています。

1926年（大正15年）4月、イースターの午後に、長谷川保、大野篁二、山形春人、鳥居恵一、安川八重子ら10人ほどのクリスチャンの若者たちが、社会福祉事業を行うことを目的として聖隷社を創立しました。彼らは、キリストが奴隷の形をとって弟子たちの足を洗う姿をクリスチャンの理想の生き方と考え、自分たちもキリストに倣って聖なる神の奴隷となって、神と世の人々に仕える生き方をしようと誓い合いました。ここに「聖隷」の歴史が始まったのです。

「クリストファーとは」

「クリストファー (Christopher)」とは「キリストを運ぶもの・担うもの」を意味し、3世紀半ば頃の半伝説的な殉教者の名前です。世界で最も強い人に仕えたいと願った彼が、王様や悪魔の家来を経て、最後にたどり着いた師がキリストであった、という伝説があります。そしてこの伝説の最後で彼は、少年に姿を変えたキリストをそうとは知らずに背負って川向こうまで運ぶのですが、その少年（キリスト）はだれよりも重かった。なぜなら、世界のすべての罪と苦しみを背負っていたからです。以後、「クリストファー」はキリスト教の精神を担うことの高貴さを表す名称としてヨーロッパ諸国に広まっていきました。

聖隷の創立者・長谷川保は、病人や障がい者、お年寄りの不安や苦痛、悲しみを理解し、クリストファーがキリストを背負ったように、これらの人々を大事にケアする人がこの大学から育ってほしいとの願いから「聖隷クリストファー」と命名しました。

シンボルマークの由来

外側の二重円は、最後の晩餐でキリストが弟子たちの足を洗った「たらい」を表現。内側の3つの円は、聖隷グループが使命とする医療（赤）、福祉（緑）、教育（青）を象徴。中央の十字架はキリスト教を示し、聖隷のすべての事業がキリスト教会の中から始まったことを示しています。故アルバート・アットウェル博士（アメリカ人1978～1981年聖隷学園に奉職）により、1980年に聖隷のシンボルとして考案されました。

目 次

1. 「聖隷クリストファー」の意味と由来	
2. 第 24 回聖灯祭に寄せて	P.1
3. 聖灯祭タイムスケジュール	P.9
4. キャンパスマップ	P.10
5. 催し物・健康祭・福祉祭・Educa	P.15
6. 模擬店一覧	P.21
・ふくし楽市（地域の福祉施設バザー）	P.23
・学生団体	P.26
7. 後夜祭	P.35
8. 第 24 回聖灯祭実行委員会紹介	P.37
9. バス時刻表	

2025 年度 第 24 回 聖灯祭「紡ぐ」開催に寄せて

学長 大城 昌平

第 24 回聖灯祭の開催、誠におめでとうございます。

実行委員会の皆さんを中心に、学生の皆さんと教職員が心をひとつにして準備を重ね、この日を迎えられたことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

本年度の聖灯祭のテーマは「紡ぐ」です。

「紡ぐ」とは、綿や繭から糸を撚り出し、一本の糸としてかたちにしていく作業です。そこから転じて、言葉を紡ぎ、想いを紡ぎ、物語を紡ぐ。そんなふうに、日々の出来事や人とのつながりを大切にしながら、人生を丁寧に形づくっていくことを意味する言葉として、私たちの心に深く響きます。

人生もまた、物語を紡ぐようなものです。

出会いや学び、喜びや苦悩、笑顔や涙といった瞬間が積み重なり、文字が文となり、やがて一つの物語となります。私たちは皆、それぞれが自らの手で「人生の文（ふみ）」を紡いでいるのです。

「文」という言葉は、もともと織物の模様や秩序ある美しさを表し、そこから文章や言語、さらには文化へと広がりました。文字は単なる情報ではなく、想いを込め、人と人を結びつけます。縦糸と横糸が重なり一枚の布となるように、多様な経験や出会いの交わりから、美しい物語が生まれるのです。

聖灯祭もまた、そのように人生を紡ぐ、思い出深い物語の 1 ページとなるでしょう。企画を練った日々、仲間と交わした言葉、そして今日という特別な一日。これらすべてが皆さん自身の物語の一章を紡ぎ出す大切な瞬間となることでしょう。

第 24 回聖灯祭が、皆さんにとって、本学にとっても、物語の 1 ページを紡ぐ一日であることを心より祈念いたします。

2025 聖灯祭にあたり

看護学部長 榎原 理恵

今年もこの季節が巡ってきました。企画委員の皆さんの献身的なご尽力のおかげで、今年も無事に聖灯祭を開催できることを心より感謝申し上げます。

今年のテーマは『紡ぐ』と伺いました。この言葉には、「学年や学部を壁を越えて新しい聖灯祭を創り上げ、関わる人すべてが楽しめるように。そして、出会った人同士が繋がり、想いを未来へと繋いでいく」という深い願いが込められていると聞いています。

この素晴らしいテーマを実現するために、各学部から選ばれた聖灯祭実行委員の皆さんが、多くの時間と情熱を注いでくれたことと思います。多様な企画を立ち上げ、複雑なスケジュールを組み上げるために、数えきれないほどの話し合いが持たれたことでしょう。また、準備期間中、それぞれの思いや周りの人々の思いをどのように形にするか、試行錯誤の連続だったのではないのでしょうか。普段の人間関係とは異なる学部やサークルの垣根を越えた調整は、慣れないことばかりで戸惑うことも多かったでしょう。しかし、その困難なプロセスの中で、皆さんが掲げたテーマである『紡ぐ』を大切にしながら、一步步準備を進めてこられたことが想像できます。普段から多くの時間を共にする仲間たちの、意外な一面や新たな才能を発見することもあったかもしれません。

看護学部の皆さんが毎年開催している健康祭は、学年を超えて、地域住民の健康増進のために何ができるか、真剣に考え、企画を練る姿は、まさに『紡ぐ』テーマを体現していると言えます。もちろん、他の学部でも、それぞれの専門性を活かした独自の企画が準備されていると聞いています。自分たちにしかできないことを形にすることで、地域の方々と交流がさらに深まることでしょう。サークルの皆さんによる模擬店や催しも、聖灯祭を大いに盛り上げてくれます。メニューの考案から役割分担、当日の運営まで、日頃のサークル活動とは異なる顔を見ることができると期待しています。

聖灯祭を毎年楽しみにしてくださっている地域住民の皆様には、今年も学生たちの若々しいエネルギーに触れ、彼らが創り上げた祭りを満喫していただきたいと思います。また、これまで一度も大学にお越しになったことがない方も、この機会にぜひ、気軽に足を運んでいただき、学生たちと触れ合っていただければ幸いです。

聖灯祭には、地域にお住まいの方々だけでなく、多くの卒業生の皆様もお越しください。卒業生の皆様には、懐かしい学舎で旧友と再会し、昔話に花を咲かせていただきながら、新たな出会いを見つけて欲しいと願っています。そして、学生の皆さんと世代を超えた交流を深めていただくことで、それぞれの想いを『紡ぎ』、未来へと繋がっていくことを願ってやみません。

学生の皆さんの明るい笑顔と、生き活きとした姿は、地域の方々をはじめ、来場されたすべての人に勇気と活力を与えてくれると確信しています。皆さんの情熱が詰まったこの聖灯祭が、多くの人々の心に深く刻まれる素晴らしい一日となることを心から願っています。

2025 年度 聖灯祭に向けて ―テーマ“紡ぐ”に想う

社会福祉学部長 佐藤 順子

2025 年度聖灯祭の開催、おめでとうございます。

今年度のテーマである「紡ぐ」の意味は「綿や繭などの繊維を引き出して糸にする」ということです。転じて、物語や言葉を紡ぎ出す、関係や絆を作り出す、という意味もあり、「何かを少しずつ、丁寧に作り上げていく」「形のないものを、時間をかけて作り出す」というニュアンスが含まれているとされています。

糸、特に天然の糸の原料となるのは、綿や麻のような植物であったり、繭のような昆虫由来のものであったり、動物の毛皮であったりと、なかなか個性的です。そうした個性豊かなものから繊維が引き出され、撚りをかけられ糸に紡がれる。そしてそれが縦横に織り込まれ、すばらしい布になる。その布がさまざまに形を変え、人々と社会に役立つものとなり、世の中をより豊かなものにしてくれる。養蚕が盛んであった信州、そして綿織物産地であった当地浜松の工房を訪ねた思い出と重ね、そんなことを考えました。

聖隷クリストファー大学における専門職教育も、一人ひとり個性の異なる学生の素質、力がことばや物語として紡ぎ出され、さらに学生同士、また患者さん、利用者さんとの間で作り出された関係や絆を内実化させながら織り込まれ、より洗練され、より強固な人材となっていく。そしてそうした人材がさまざまに形を変え、人や社会に貢献する、なくてはならないものになる…、という「紡ぐ」過程そのものであると考えます。

今回の聖灯祭のテーマ「紡ぐ」には「学年、学部の壁を越えて新しい聖灯祭に関わり、参加する全員が楽しめる。出会った人同士を紡いでいく、想いを紡いでいく、未来を紡いでいく」という意味が込められているとのこと。

この聖灯祭を通して、学生同士はもちろんのこと、さまざまな人とふれあい、対話し、お互いの理解を深めることにより、さまざまな個性が紡がれ、織り込まれ、一人ひとりが今よりいっそう輝きを増すような、すてきな人材となることを願っています。

聖灯祭の開催に寄せて

リハビリテーション学部長 新宮 尚人

聖灯祭の開催おめでとうございます。今年のテーマは【紡ぐ】とのこと。広報長さんからは、「学年、学部の壁を越えて新しい聖灯祭に関わり、参加する全員が楽しめる。出会った人同士を紡いでいく、想いを紡いでいく、未来を紡いでいくという意味が込められています」とお聞きしました。改めて言葉の意味を調べてみると、【紡ぐ】とは、「もともと綿や繭から糸を作る行為を指しますが、そこから転じて、物事を丁寧に作り上げていく様子を表す言葉として使われるようになりました」と書かれておりました。決して急ぐことなく、ひとつひとつの課題と丁寧に向き合い、何かを成し遂げていくプロセスを、織物に例えて表現しており、リハビリテーションの過程や人生とも重なる、奥深く温かい言葉であると感じました。

中島みゆきさんの「糸」という曲をご存じの方も多いと思いますが、縦の糸、横の糸はいろいろなものに例えられます。縦の糸を過去から未来への時間軸とするならば、横の糸はある時点での状況を表すのかもしれませんが。

新型コロナウイルスの出現は、我々の日常がいかに脆いものかを知らしめ、新たな社会に変革する必要性を問いました。聖隷クリストファー高校の野球部は、厳しい練習を重ね、この夏、甲子園初出場を果たし、見事に1勝をあげました。困難な状況でも、前向きに一步ずつ進むことの大切さを教えてくれました。これらの根底にあるのは、一人一人が、「織り手となる意識をもつこと」だったのではないのでしょうか。

実行委員の皆さんは、この日のために何度も検討を重ね十分な準備をしてくれました。苦労も沢山あったと思いますが、本日を迎えることが出来たことへの感謝と共に敬意を表します。サークル活動に取り組まれている学生の皆さんは、日頃の練習の成果を披露する最高の舞台です。私の研究室では軽音楽部の練習の音や歌声がよく聞こえてきます。先生方は、授業では見せない学生さんの一面を発見できるチャンスです。学生さんは先生方の意外な一面に期待していることでしょう。

今年の聖灯祭ではどのような物語が紡がれるのでしょうか。新たな出会いを楽しみにして、大いに盛り上げていきましょう！

聖灯祭 開催に寄せて

国際教育学部長 太田 雅子

今年も聖灯祭が開催できることをうれしく思います。このような祭典の実施は、平和や自由という土台があってからこそ可能になります。そのことを感謝しつつ、思い切り楽しんで下さい。

今年度のテーマは「紡ぐ」ですね。紡ぐとは、糸を撚り合わせて一本の強い糸にするという意味があります。

聖書、伝道者（コヘレト）の言葉4章12節には、「一人なら打ち負かされても、二人なら立ち向かえる。三つ撚りの糸は簡単には切れない。」とあります。人々の輪に神様が加わって下さり、助け支え合うならば、どんな困難をも乗り越えていくことができる。神様の祝福があると語っています。

聖書の「三本の撚り糸」の箇所からは、サッカー「サンフレッチェ広島」を連想しました。このチーム名は、戦国時代の武将・毛利元就（もうりもととなり）の「三本の矢」の逸話に由来します。元就は亡くなる前、三人の息子呼び寄せ、「一本の矢は折れやすいが三本束ねれば折れなくなる。同様に、ひとりでは弱くとも団結すれば強くなるのだ。」と説いたそうです。

日本語「サン（三）」＋イタリア語「フレッチェ（矢）」＝サンフレッチェ



聖灯祭開催に寄せて

介護福祉専門学校 校長 野田 由佳里

聖灯祭開催、誠におめでとうございます。

「紡ぐ」と銘打った聖灯祭開催に臨まれる実行委員会に対してまずは、敬意と称賛を送りたいと思います。

「紡ぐ」は本来は、綿や繭（まゆ）などから糸をよるという意味ですが、比喩的な意味で、言葉や文章を少しずつ作り出すことや、人と人との関係や歴史をつないでいくこと、時間や経験を積み重ねていくことが多く使われているようです。

個人的には「THE FIRST TAKE」が大好きで、聖灯祭のテーマを伺った時に、とたさんの「紡ぐ」の熱唱を思い出しました。

「物語を紡ぐ」は“spin a story”や“spin a tale”

「歴史を紡ぐ」は“spin history”

「未来を紡ぐ」は“create one's future”や“design one's future”

聖灯祭で、学生の皆さんに大きく、強い、繋がりが更に紡がれますように。

2025 年度 第 24 回 聖灯祭開催に寄せて

学生部長 福田 俊子

第 24 回 聖灯祭の開催を心よりお喜び申し上げます。

聖灯祭は、コロナ禍以降数年間にわたり、制限のある形での開催を余儀なくされてきましたが、一昨年度より通常通りの形態に戻ることができ、大変喜ばしく思っています。学生の皆さんがこの困難を乗り越え、学園祭という伝統の灯を絶やすことなく守り、つなぎ続けてくれたことに、深く感謝いたします。

そのようななか、昨年学生が選んだ聖灯祭のテーマは‘結(ゆい)’でした。「結」とは、古来より農村で行われていた相互扶助の精神を示す言葉であり、人としての成長を促し、地域のつながりを強める力がありました。

そして今年度のテーマは‘紡(つむ)ぐ’です。本テーマには、「学年や学部の壁を越えて聖灯祭に関わり、参加する人全員が楽しめる」「出会った人同士を紡いでいく、想いを紡いでいく、未来へ紡いでいく」という意味が込められていると伺っています。

‘紡ぐ’という言葉には、繭から糸をつくりだすだけでなく、言葉をつなげて物語をつくる意味も含まれています。学生の皆さんが、コロナ禍によって一度は断ち切れてしまったさまざまな「関係」を「つなぎ直す」必要性を感じているからこそ、2年続けて「つながり」と関連した言葉をテーマに選んだのではないのでしょうか。

毎年、聖灯祭には、近隣住民の方々、本学と関わりのある医療・保健・福祉・教育関連の利用者さん、そして卒業生を含む多くの職員の方々にお越しいただいています。楽しく思い出に残る場を共有することは、学生や教職員といった学内の人間関係だけでなく、大学と地域社会とのつながりを創り出す大切な機会にもなっています。

ご来場いただく全ての皆さまが、学生たちの若さあふれる躍動感と、この聖灯祭でしか味わえない感動を存分に楽しんでいただき、最高の笑顔と活気に満ちた、心に残る一日となりますよう、心より祈念いたします。

結びとなりますが、この聖灯祭の企画・準備に並々ならぬ熱意と時間を注いでくれた学友会および実行委員の皆さんに、心から感謝と敬意を表します。皆さんの日々の懸命な努力こそが、この聖灯祭の‘灯(ともしび)’です。

聖灯祭の開催にあたって

第24回聖灯祭実行委員会委員長 松井 奏翔

今年も聖灯祭が開催できる事を非常に嬉しく思います。開催に向け、準備、運営に携わってくださった業者の皆様、先生方、そして学生の方々に感謝申し上げます。

『紡ぐ（つむぐ）』…これが第24回聖灯祭のテーマです。このテーマには、「出会った人と人とのつながりや想いを紡ぎ、聖灯祭の伝統を未来へと受け継いでいく」という願いが込められています。さらに、「学部垣根を越えて新しい学祭を創り上げたい」「参加するすべての人が楽しめる学祭にしたい」という思いも秘めています。

聖灯祭では各サークル・各学科や有志の面々が模擬店の出店・室内展示・野外ステージ、後夜祭への出演を行います。また、外部の皆様のご協力もいただいております。模擬店では学祭ならではの飲食物や作品などが数多く販売され、室内展示では各学科の特色を生かした健康祭、福祉祭などが行われます。医療、福祉、教育系の学校ならではの体験や展示もありますので、ぜひ立ち寄ってみてください。

出演には野外ステージと後夜祭があります。野外ステージではダンスやバンド、和太鼓など様々なパフォーマンスが予定されています。各出演者の演出により学内が一体となって熱く盛り上がります。さらに、スペシャルゲストによるお笑いライブショーも企画しております。皆様もお笑いの渦の中に入ってみませんか？そして、ラストを飾る後夜祭は本学学生限定となっており、こちらも様々なグループの出演が予定されています。豪華景品が当選する抽選会もこの後夜祭で開催されます。

聖灯祭に足を運んでくださったすべての皆様楽しんでいただけますよう、聖灯祭実行委員一同一生懸命頑張っていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。本日という日が皆様にとって笑顔あふれる一日となりますよう、心から願っております。どうぞ、存分にお楽しみください。

聖灯祭タイムスケジュール

中庭	※雨天時：体育館
* 野外特設ステージ	
9:45	聖灯祭開催宣言
10:00	野外特設ステージ 始まりの挨拶
10:05	浜松学生連鰻陀羅
10:20	ECHO
11:00	Unicorn
11:15	Merry puppy
11:30	0305
13:00	軽音楽サークル
13:35	Tiam
14:00	Unicorn
14:15	ECHO
15:00	お笑いライブショー
	「ウエストランド」 & 「まんじゅう大帝国」
16:00	終わりの挨拶

※野外特設ステージの発表は、10:00 開始予定です。

※上記は準備片付けを含む時間です。時間のズレに関してはご了承ください。

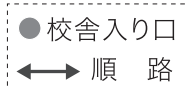
※野外特設ステージ横に聖灯祭本部(案内所)を設置しております。

※キャンパス内は禁煙です。

MAP

ホームカミングデー& 聖灯祭マップ

2025.11.1 (土)



キャンパス内・駐車場
および大学周辺地域は
全面禁煙です。



F: 聖隷歴史資料館
聖隷グループの歴史や各法人を紹介するパネルや展示物が見学できるほか、タッチ操作やジャスチャー操作で写真や映像等を閲覧することができます。
2F: 図書館



野外特設ステージ
お笑いライブショー・ダンス・バンド演奏など

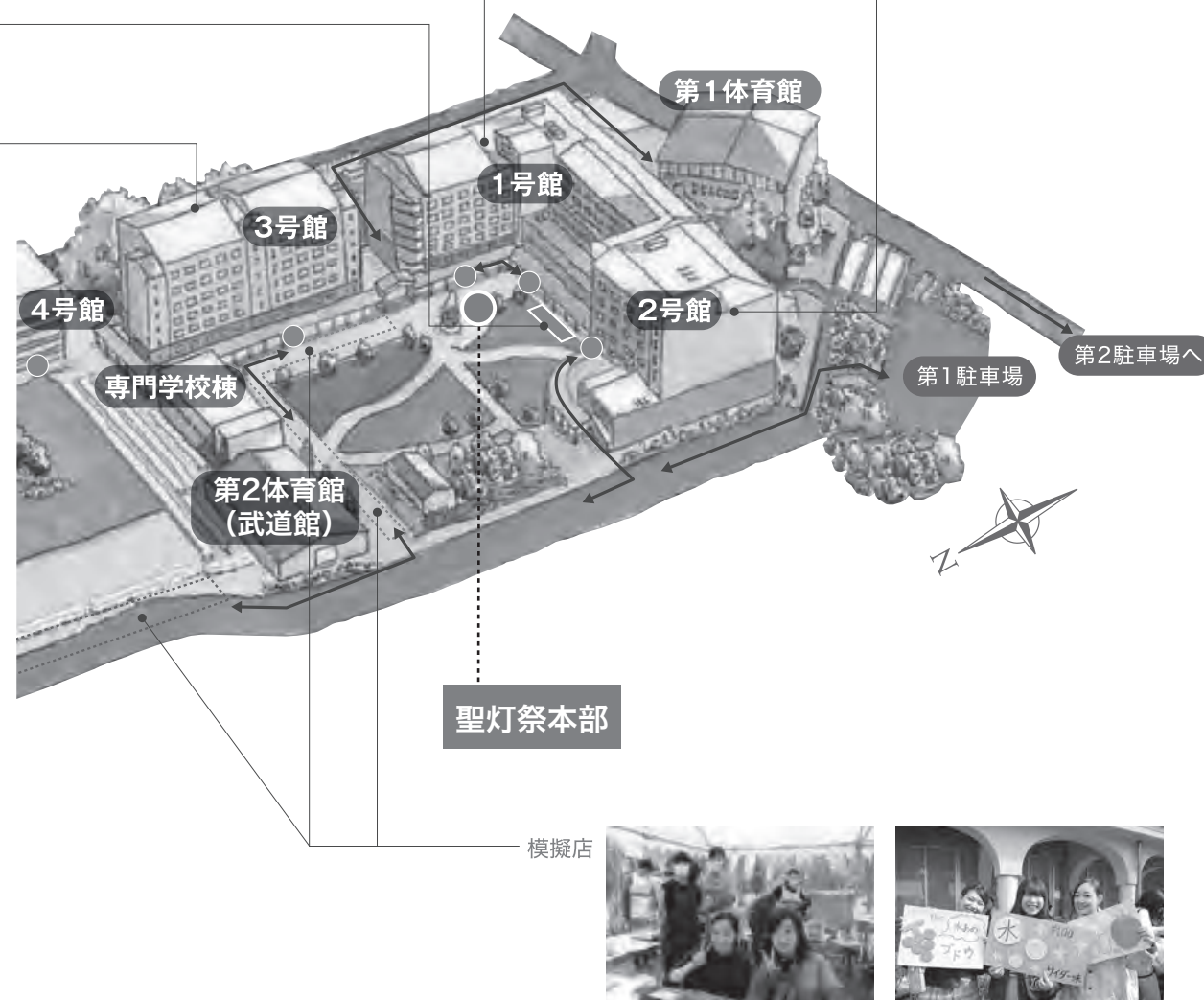
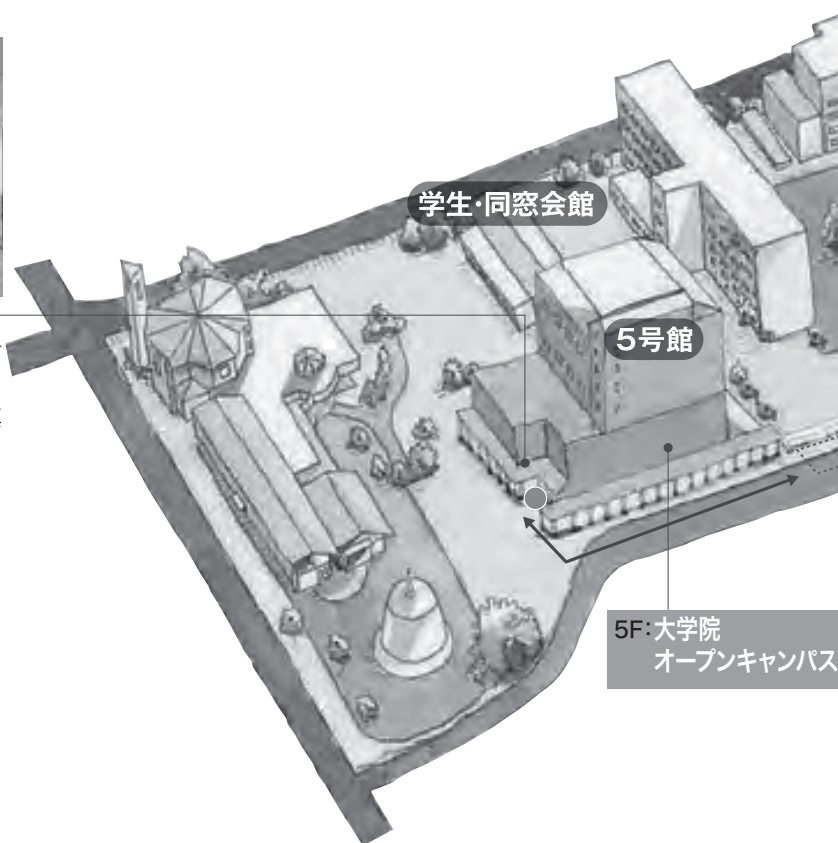
1F: 領域ごとの勉強会
(リハビリ系)
6F: 領域ごとの交流会
(リハビリ系)

4F: 領域ごとの勉強会・交流会
(看護系)
4F: 領域ごとの勉強会・交流会
(社会福祉系)
4F: 保健師の集い
助産師交流会

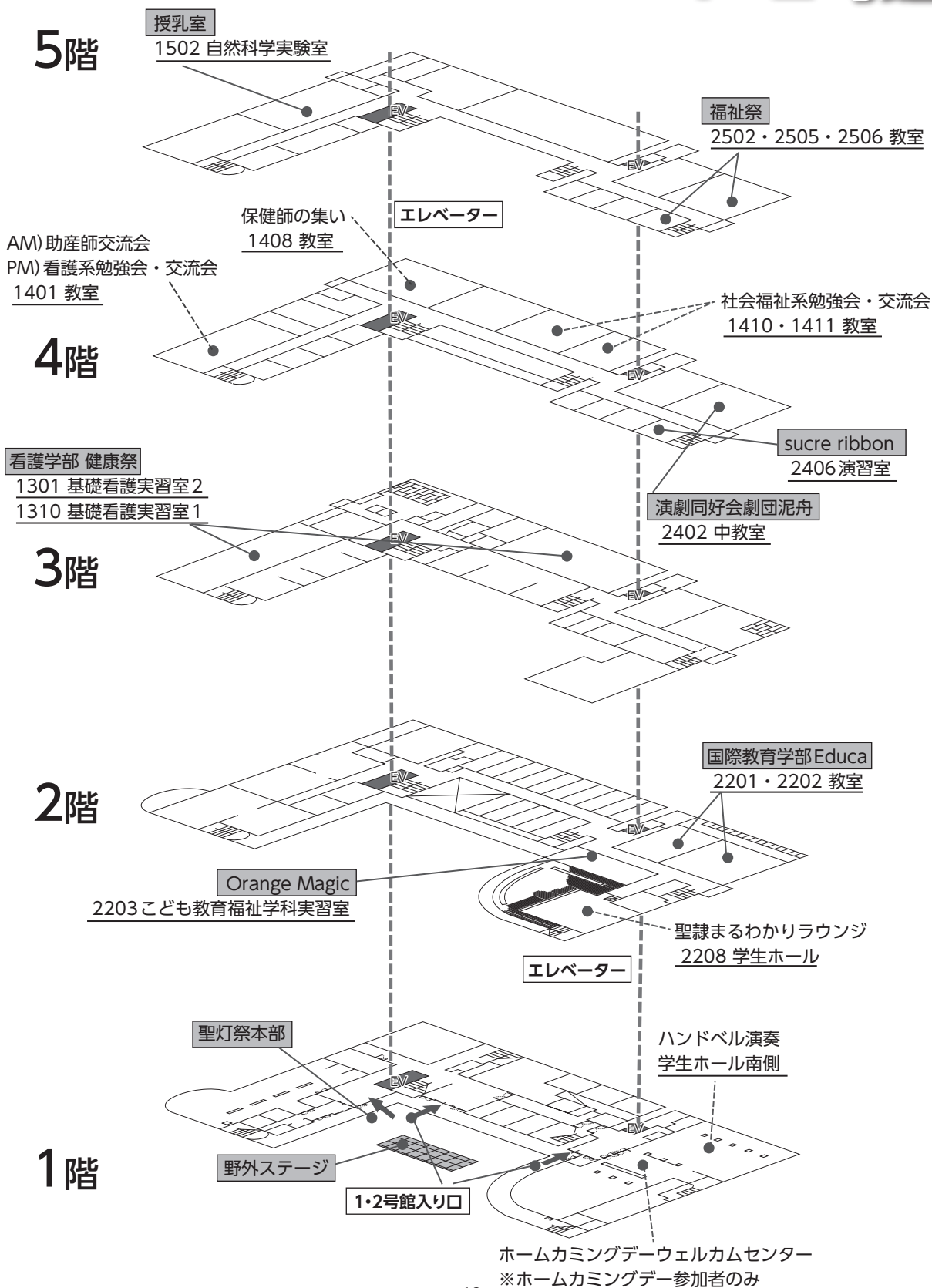


1F: ホームカミングデー
ウェルカムセンター(受付)

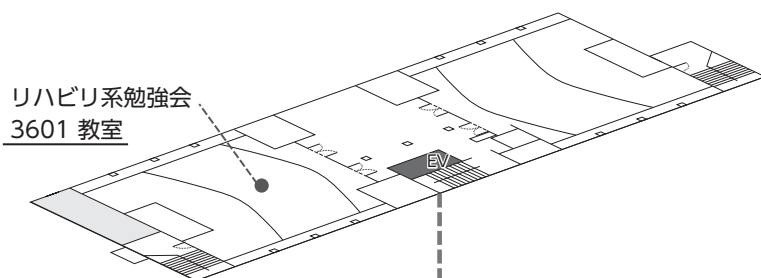
2F: 聖隷まるわかりラウンジ



1・2号館



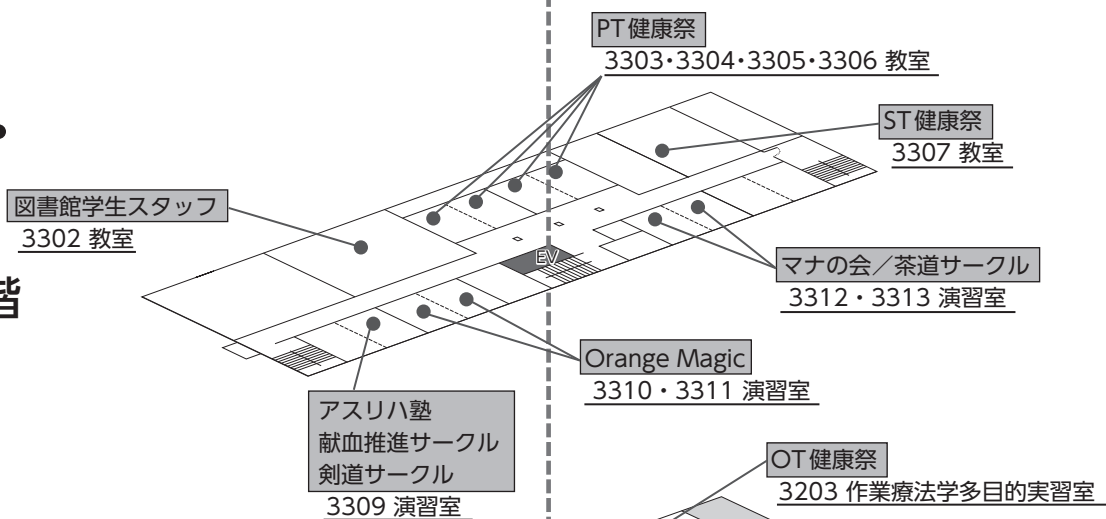
6階



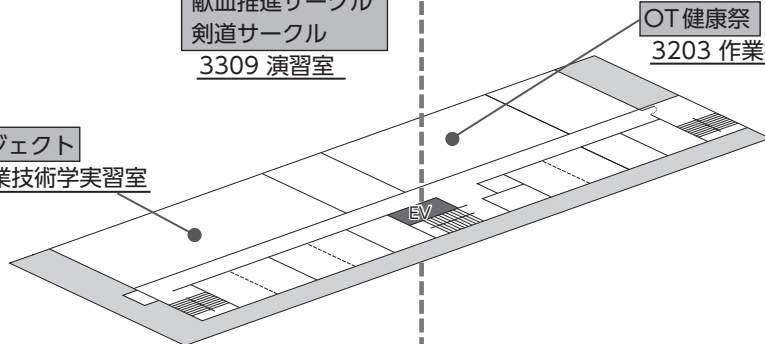
●

●

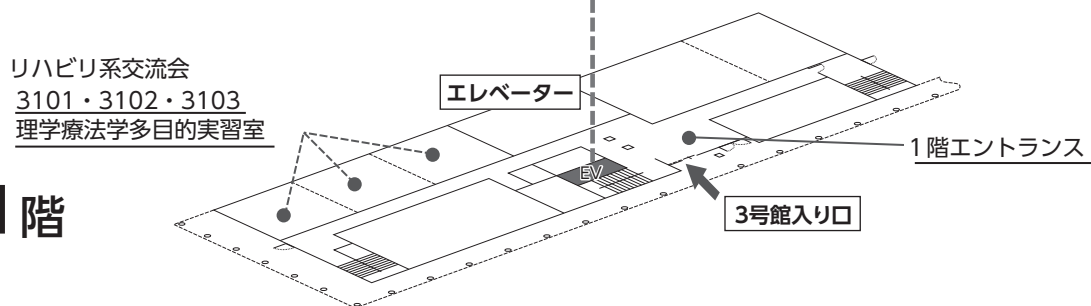
3階



2階



1階



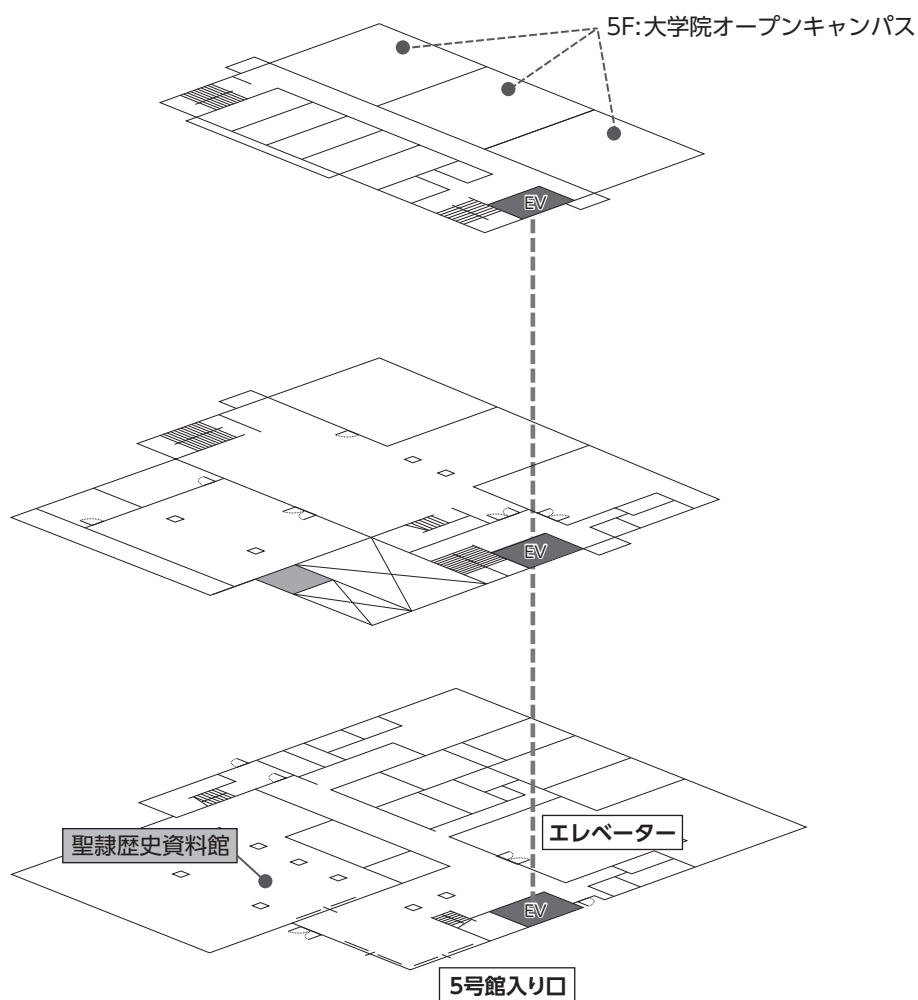
5階

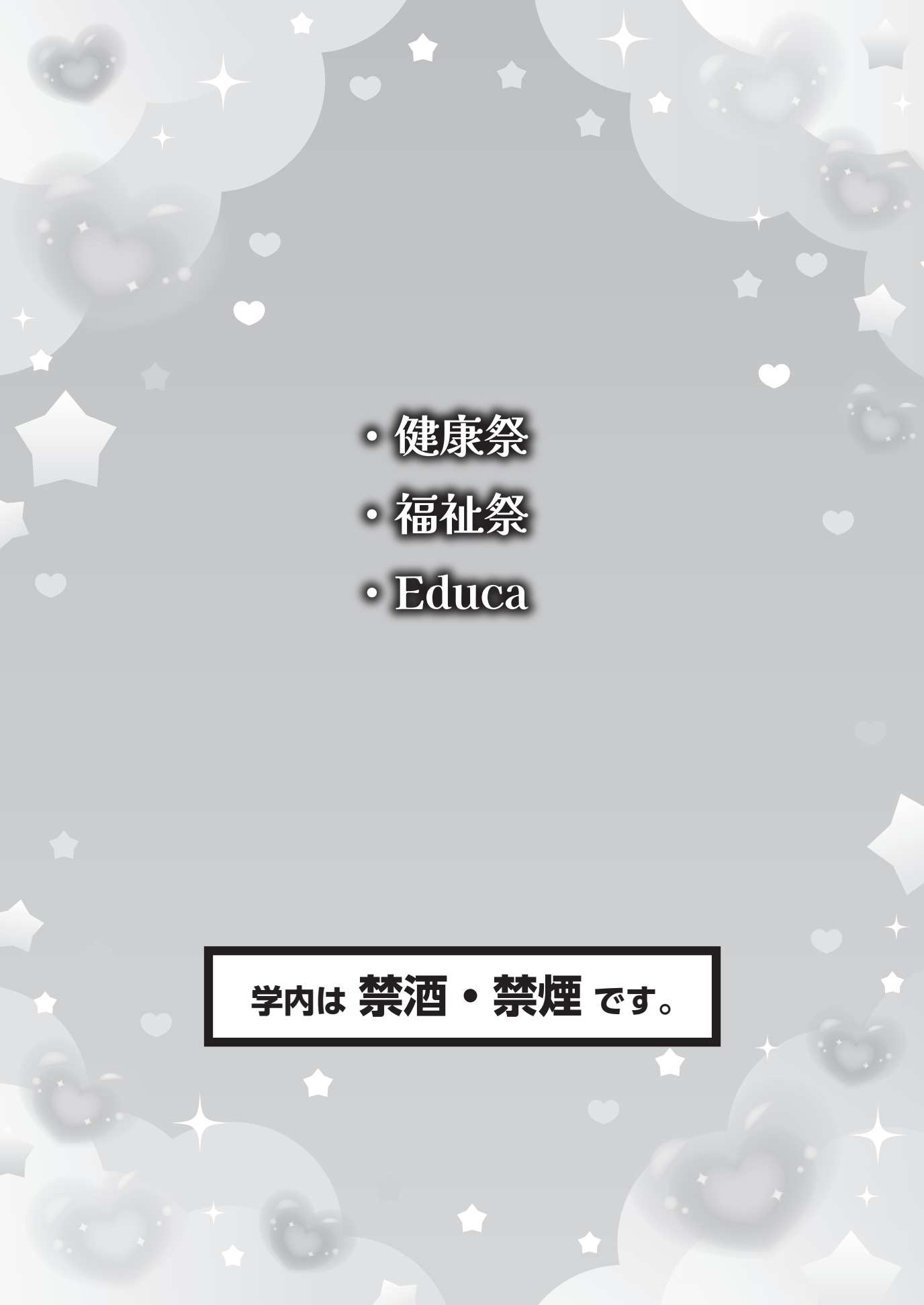
・

・

2階

1階



- 
- The background is a light gray gradient with various white and light gray decorative elements. There are several heart shapes of different sizes, some with internal patterns like dots or smaller hearts. There are also star shapes, some with four points and others with five points. Some stars have a sparkling effect with small dots around them. The overall theme is soft and celebratory.
- ・健康祭
 - ・福祉祭
 - ・Educa

学内は 禁酒・禁煙 です。

看護学部健康祭

基礎看護実習室1.2
1号館3階

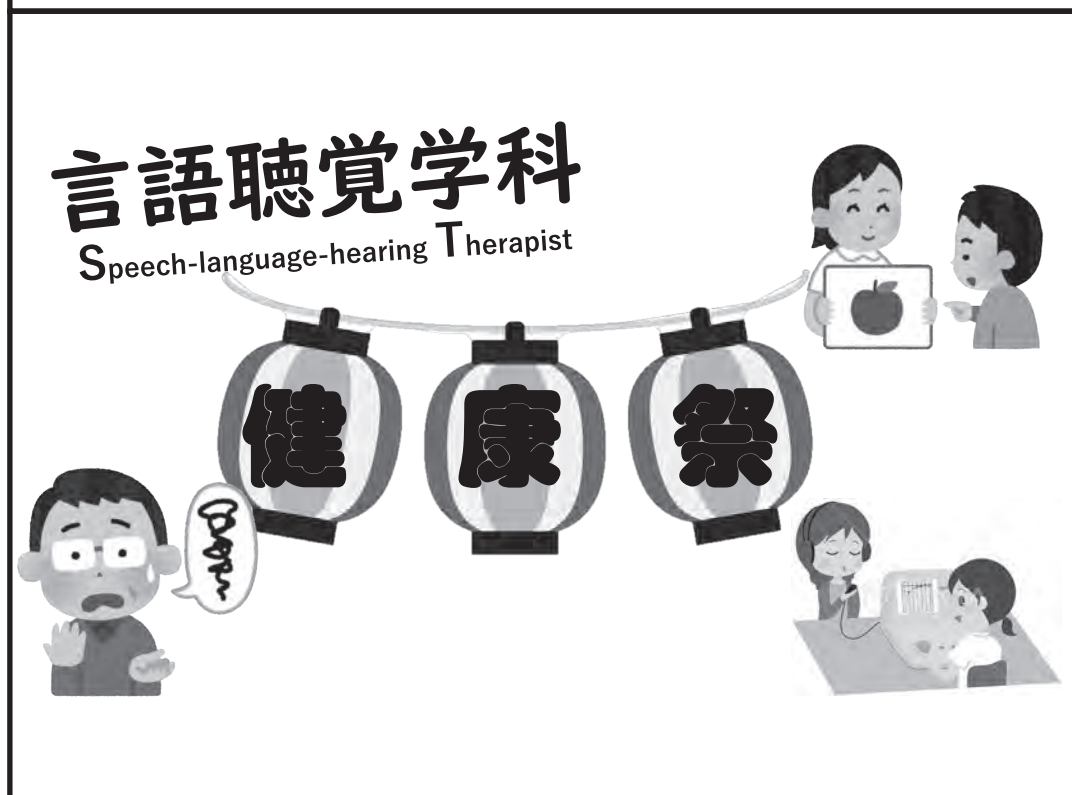
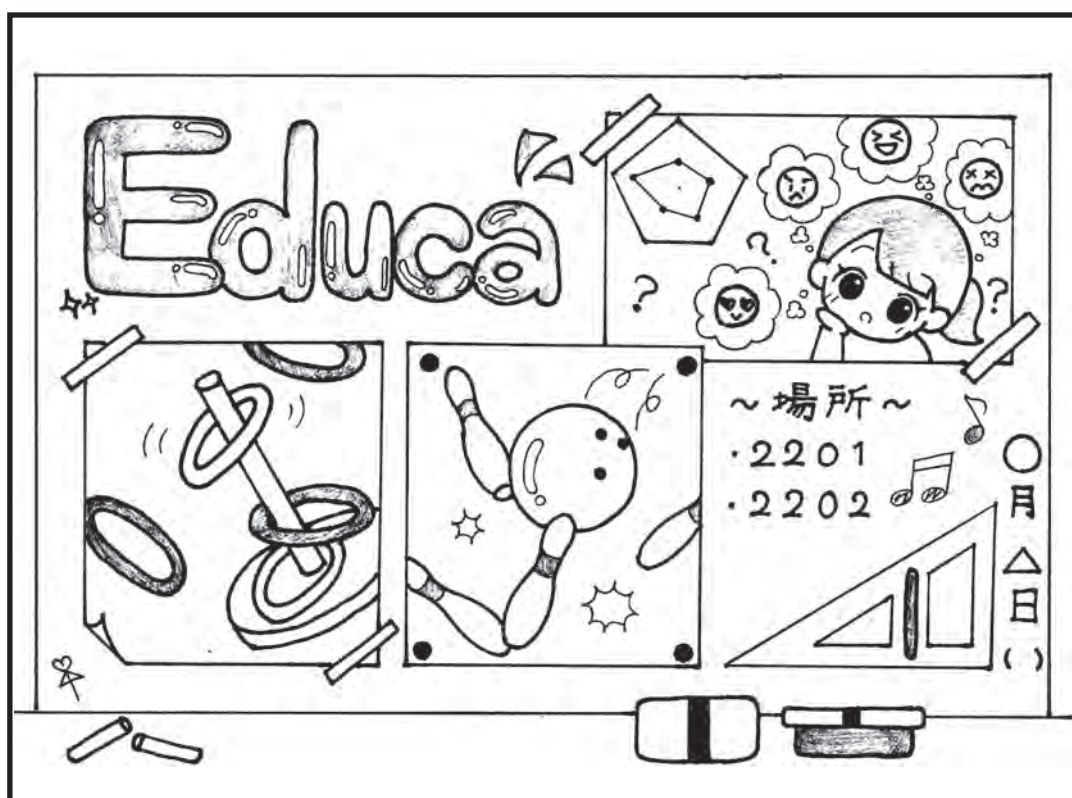


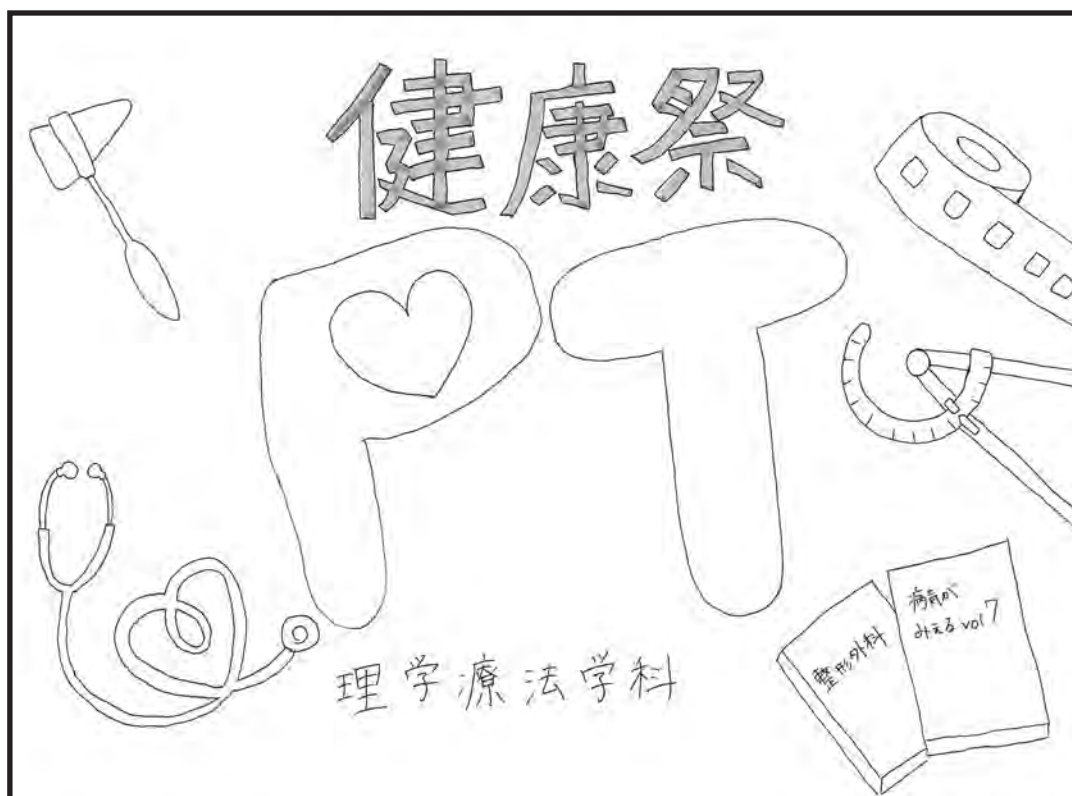
血圧測定体験

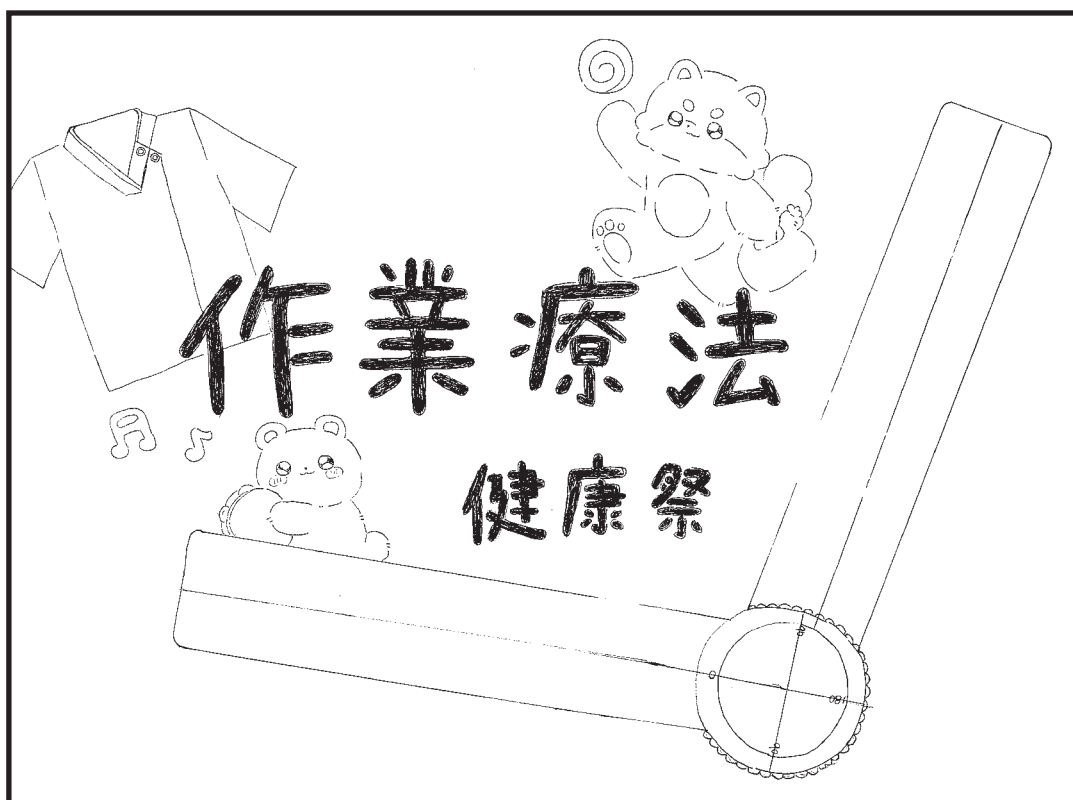


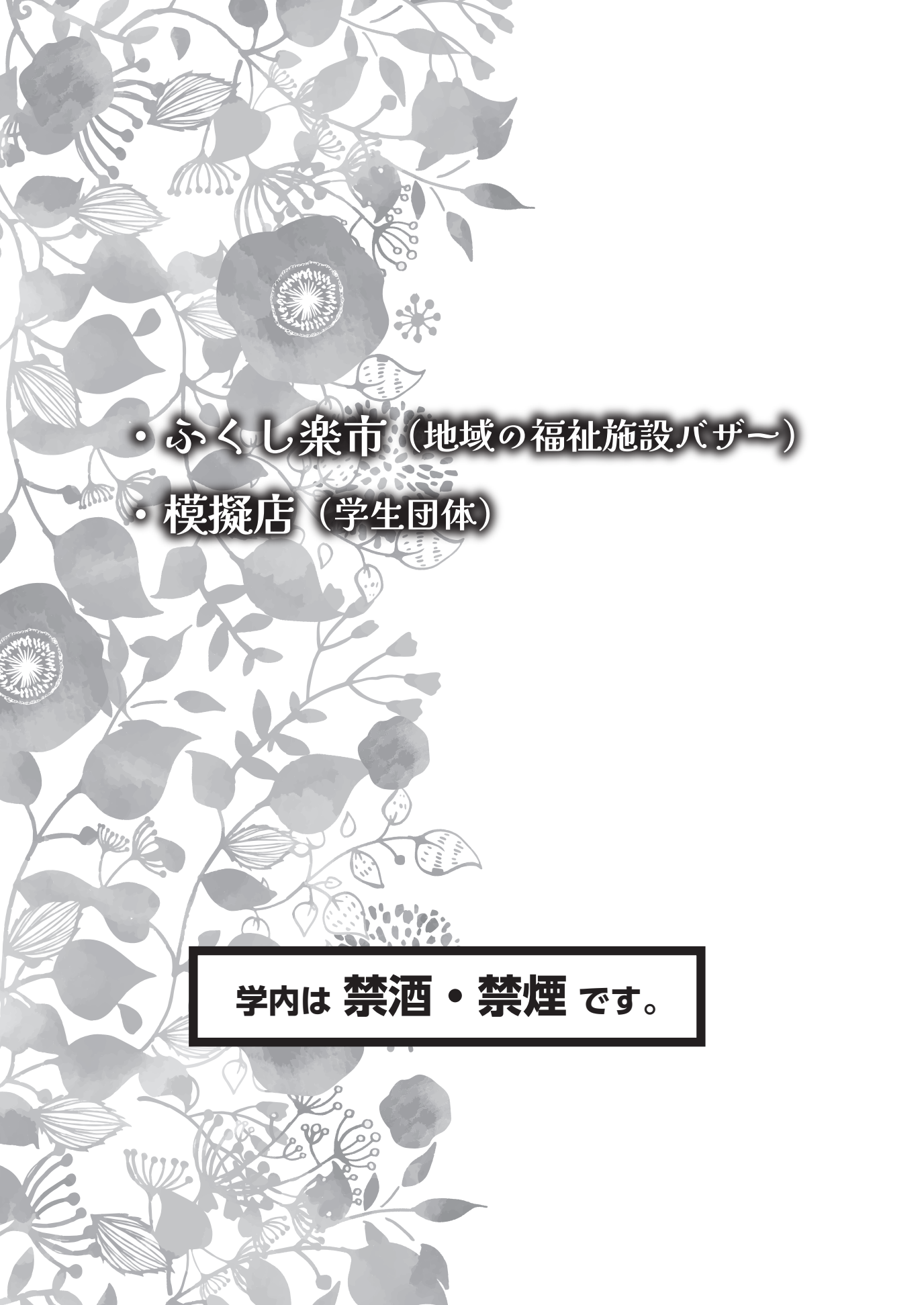
衛生的手洗い

お気軽にお越しください！！！！







- 
- ・ふくし楽市（地域の福祉施設バザー）
 - ・模擬店（学生団体）

学内は 禁酒・禁煙 です。

模 擬 店 一 覧

校舎内の模擬店は 12 ～ 14 ページをご覧ください。

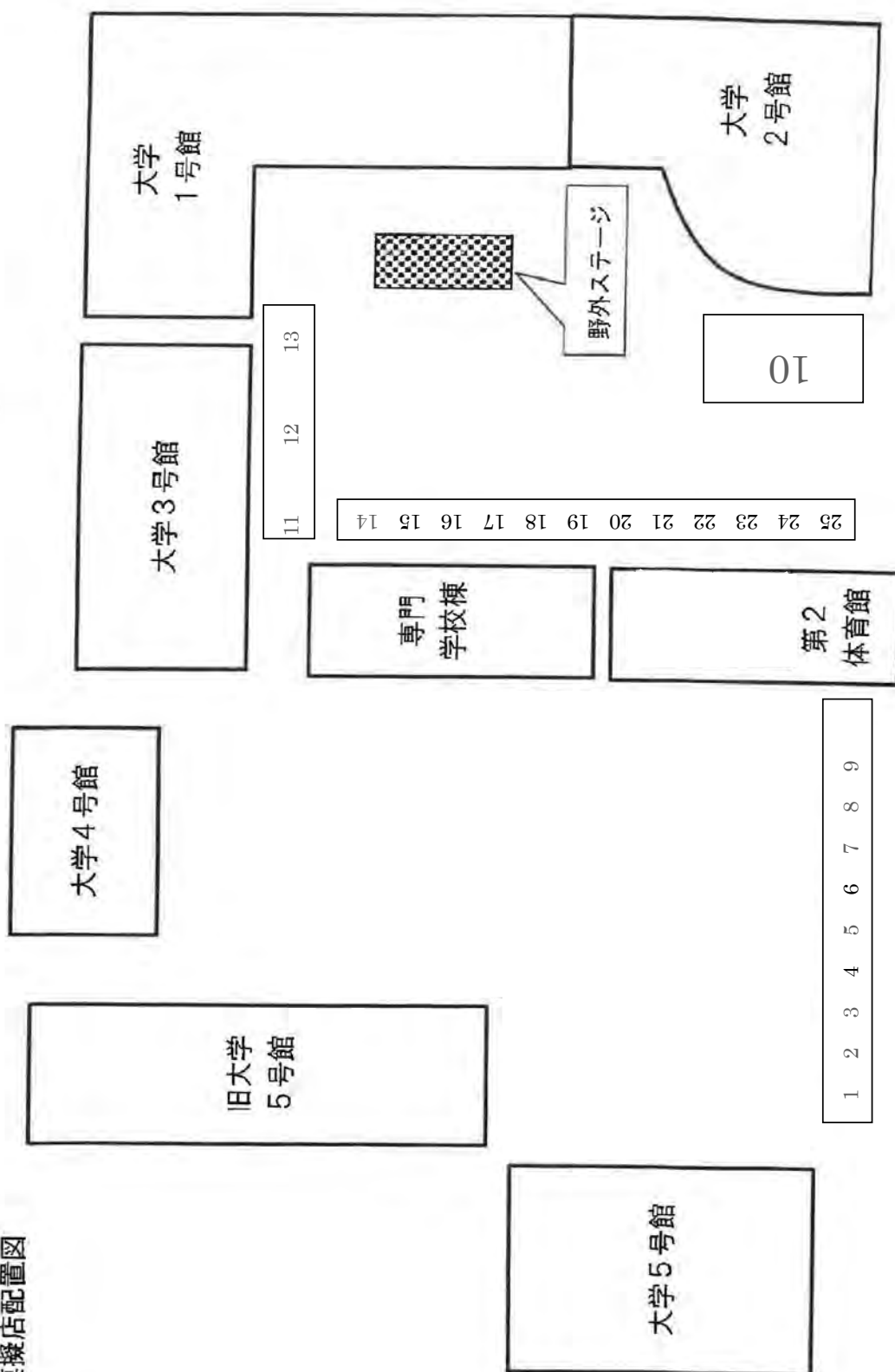
	団 体	内 容
1	郷土料理研究会	スパ棒
2	パラだに	フランクフルト
3	こねくと	キャンドル、白玉ぜんざい
4	2ぴいす / おりーぶの輪	ヨーヨー、スーパーボールすくい
5	カードゲームサークル	焼きそば
6	ハンドベル・ブラスバンドサークル	ドリンク
7	介護福祉専門学校	豚汁
8	バスケットボールサークル	チャーハン
9	Su・miling/PANPA	唐揚げ
10	えほん文庫	バリアフリー啓蒙グッズ、絵本キャラクターグッズ、オリジナルポストカードなど
10	「周」の店	ポストカード、Tシャツ、マグカップ、カレンダー、トートバッグ
10	しずおか多胎ネット	ハンドメイド作品（wood アート、布・革製品）
11	くっぴー	冷やしパイン
12	硬式野球部	フライドポテト、タオル販売
13	とりっぴー☆	焼き鳥
14	学友会	ホットドッグ、ドリンク
15	しまうま倶楽部（ひかりの園）	クッキー
16	だんだん	焼き菓子、お菓子類、縫製品
17	ケーキ屋くんちゃん	クッキー、パウンドケーキ、ジャム、お茶
18	わごむ	レザー商品、陶芸品、おりぞめ
19	まつぼっくり（みどりの樹）	焼き菓子、お食事（カレー）
20	なごみこども園（N cafe）	焼き菓子
21	アドナイ館	入居者さんの手作りクリスマスカード、鞆、匂い袋等のハンドメイド作品
22	こもれびの家	シフォンケーキ、パウンドケーキ、ラスク、マドレーヌ、プラリネ
23	みみの里	施設授産製品（手作りクッキー、手作りメモ帳、縫製小物、お茶パック）など
24	七恵会	ゲーム
25	小羊学園 デイケアホーム	クッキー

1 ～ 9、11 ～ 14 学生団体

10、15～25 福祉団体



模擬店配置図



社会福祉法人十字の園
ケアハウス アドナイ館

入居者の皆様が、この日の為に一生懸命に作った品々を販売します。
また施設紹介なども行います。
是非ブースまで遊びに来て下さい。



販売物

- ・シュシュ ・毛糸の靴下
- ・アクセサリ ・他

静岡県浜松市北区細江町中川 7437-8
電話 053-439-1200
FAX 053-439-1211

社会福祉法人ひかりの園
『こもれびの家』

こもれびパンの仲間たちは、
皆さまからの「美味しい！」
との言葉が嬉しくて、生きがいを感じながら日々仕事に取り組んでいます。

～販売焼き菓子～

【シフォンケーキ】
480円（小）、260円（カット）
パニラ、紅茶、チョコ
さつま芋、あずき、レーズンなど
【パウンドケーキ】
240円
プレーン、チョコ、バナナ、くるみ
いちじくなど

※税込み価格です。

かわせみの樓む町のパン屋さん
しまうま倶楽部
住所：浜松市中央区根洗町 1013-3
Tel：053-439-8235

子育て支援広場併設
ベーカリーカフェ



パン・焼き菓子etc 販売



〒433-8105
浜松市中央区三方原町1364-5
053-420-7530
営業：火～土 11:00～16:00

社会福祉法人七恵会

私たちは高齢者の介護施設、こども園、児童発達支援事業所を運営している法人です。
皆さんと楽しめるように、射的ゲームを出展いたします。ぜひブースへお越し下さい！
職員が笑顔でお待ちしています。
その場で、インスタをフォローしたら、おまけがもらえますよ！

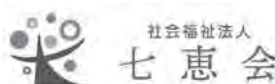
社会福祉法人七恵会
浜松市中央区中田町 584 番地
電話番号：053-411-0011（代表）



ホームページ



Instagram

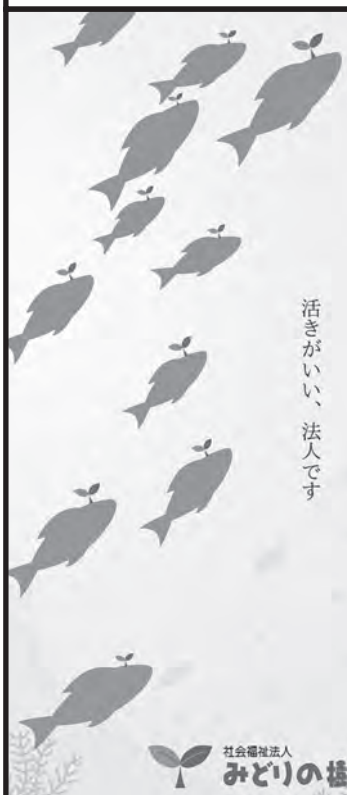


浜松協働学園

私たちは、障害のある人たちが安心して暮らし、生きがいをもって働き、社会参加するための支援を総合的に実現します。

<事業所一覧>

生活介護 根洗作業所
生活介護 青葉の家
生活介護 こもれびの家
生活介護 工房めい
生活介護 工房ゆう
障害者支援施設 浜松協働学園根洗寮
グループホーム ラポール根洗
グループホーム すてっぴ
グループホーム こもれび
グループホーム コムニオ湖東
遠州根洗窯・しまうま倶楽部
相談支援事業所など





「周」の店



足で描く「shuheiの世界」

- ★ホストカード
 - ★Tシャツ
 - ★マグカップ
 - ★カレンダー
 - ★トートバック
- 売ってます。!



足でパソコンを操作して、描いた絵のグッズです。皆さん、見に来てね♥

ケーキ屋 くんちゃん



LINE 公式アカウント



- ★パウンドケーキ 600円
 - ★スペシャル1200円
 - ★クッキー300円
- 080-4303-7831

公益社団法人
静岡県聴覚障害者協会
聴覚・ろう重複障害者作業所



つたえる
つたわる

手話

触手話(盲ろう者)

大人気!
手作りクッキー
& メモ帳



YOU+I no SATO SHOP

わごむ

友愛のさとショップ「わごむ」
〒434-0023 静岡県浜松市浜名区高園775-1
TEL.053 (586) 8806
MAIL:habataki@h-hattatsu.com

社会福祉法人小羊学園 小羊デイケアホーム



KOHITSUJI DAY CARE HOME



- ☆生キャラメル
- ☆クッキー
- ☆パウンドケーキ 等



多機能型事業所

だんだん

えほん文庫 & ダウン症少年画家ごうき



アメブロ
official

- ☆ディック・ブルーナのバリアフリー啓蒙グッズ
- ☆絵本キャラクターグッズなどなど
- ☆ダウン症少年画家ごうきのオリジナルポストカード
などのグッズ販売

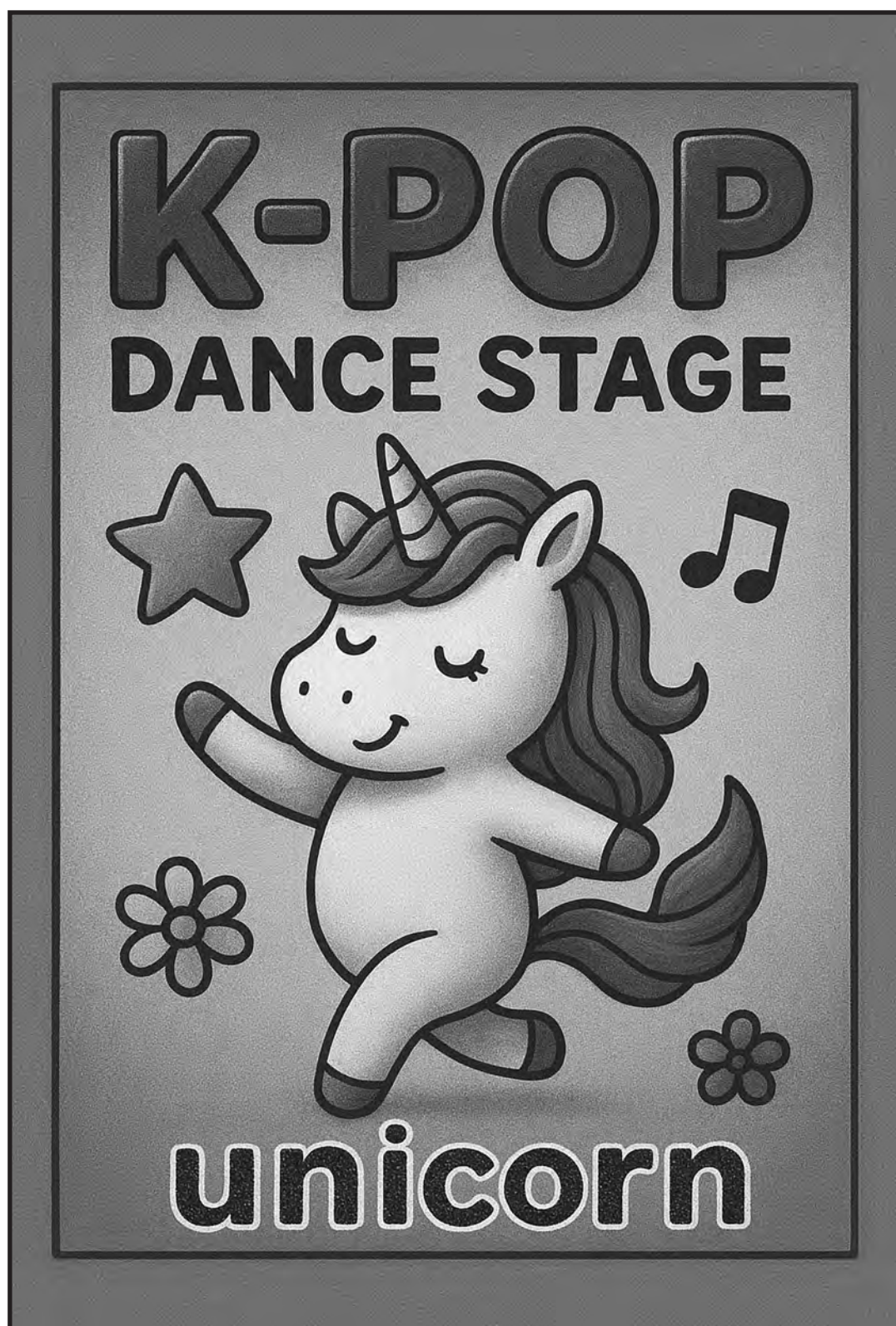


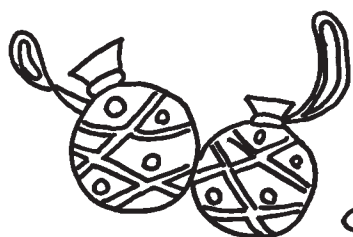
しずおか多胎ネット手芸部 2535CLUB



～数量限定～
ハンドメイド販売
(wood アート)
(布・革製品など)

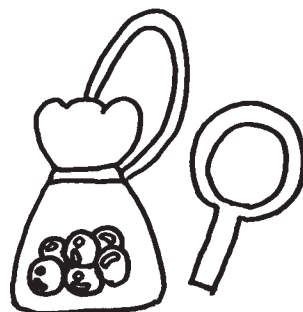






ヨ-ヨ-
スーパーボールすくい

2 ぴいす
おりふの輪
100円



ハンドメイド作品の販売

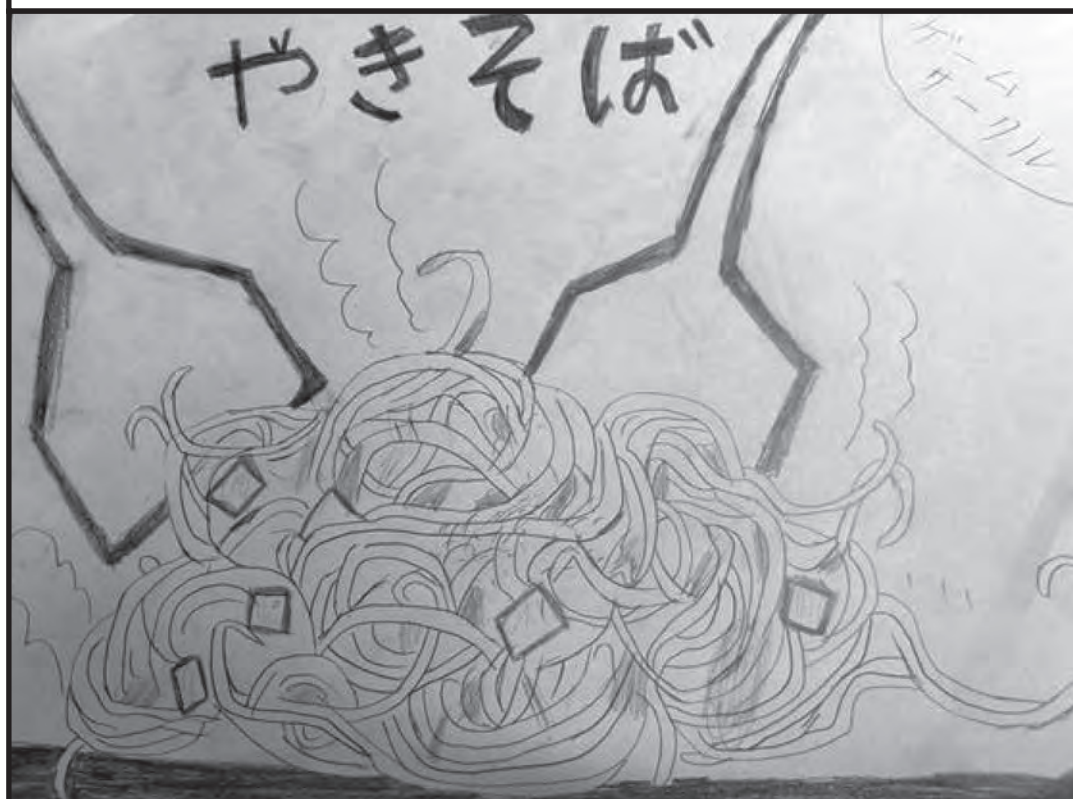


- ・キッズアクセサリ
 - ・女の子向け文房具
 - ・レジンキーホルダー
 - ・レジンヘアアクセサリ
- など

80円～250円

٩(๑>ω<๑)۶

こども食堂・児童養護施設への寄贈やフリマ出店を主に活動しているハンドメイドのお店です。





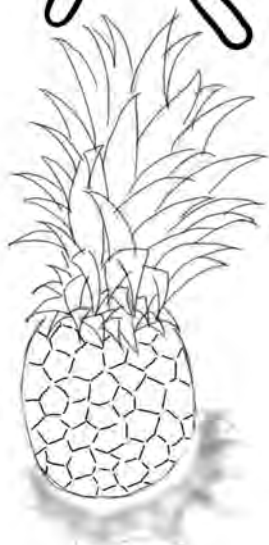
ドリンク販売中！



美味しいドリンクやミックスジュースで
一休みしていきませんか？

ハンドベル・プラスバンドサークル

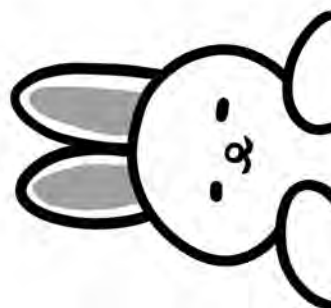
冷やし



パイ

クーピー

演劇

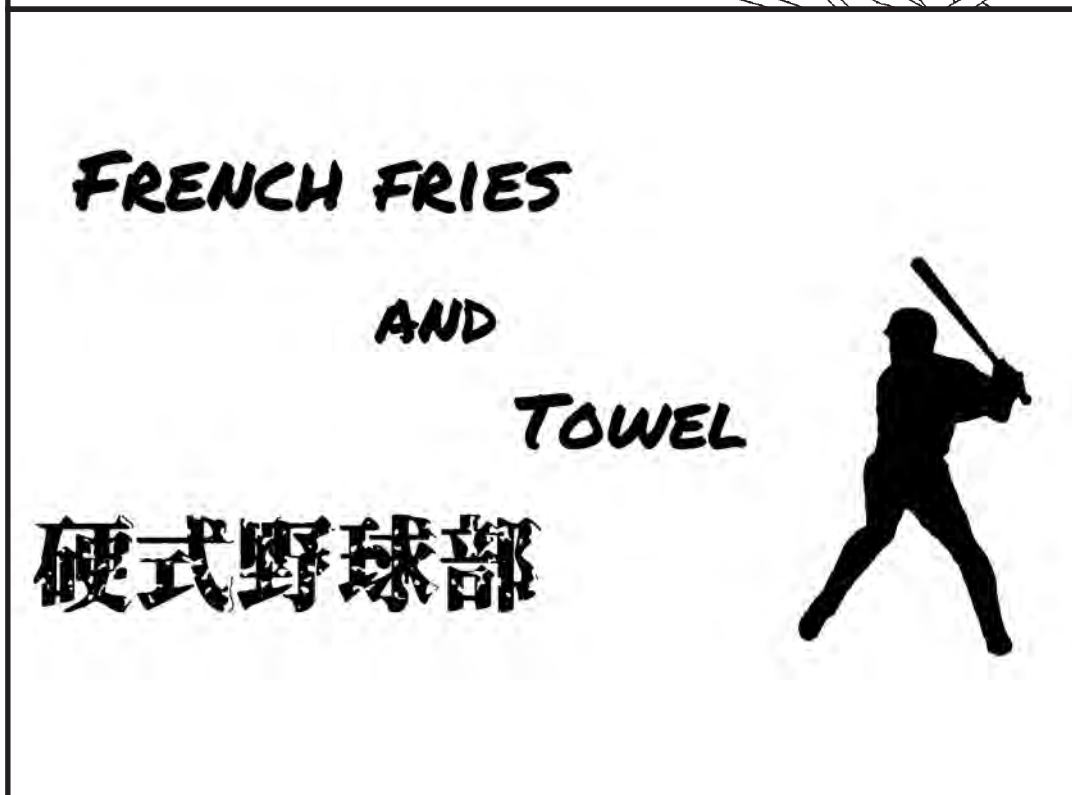


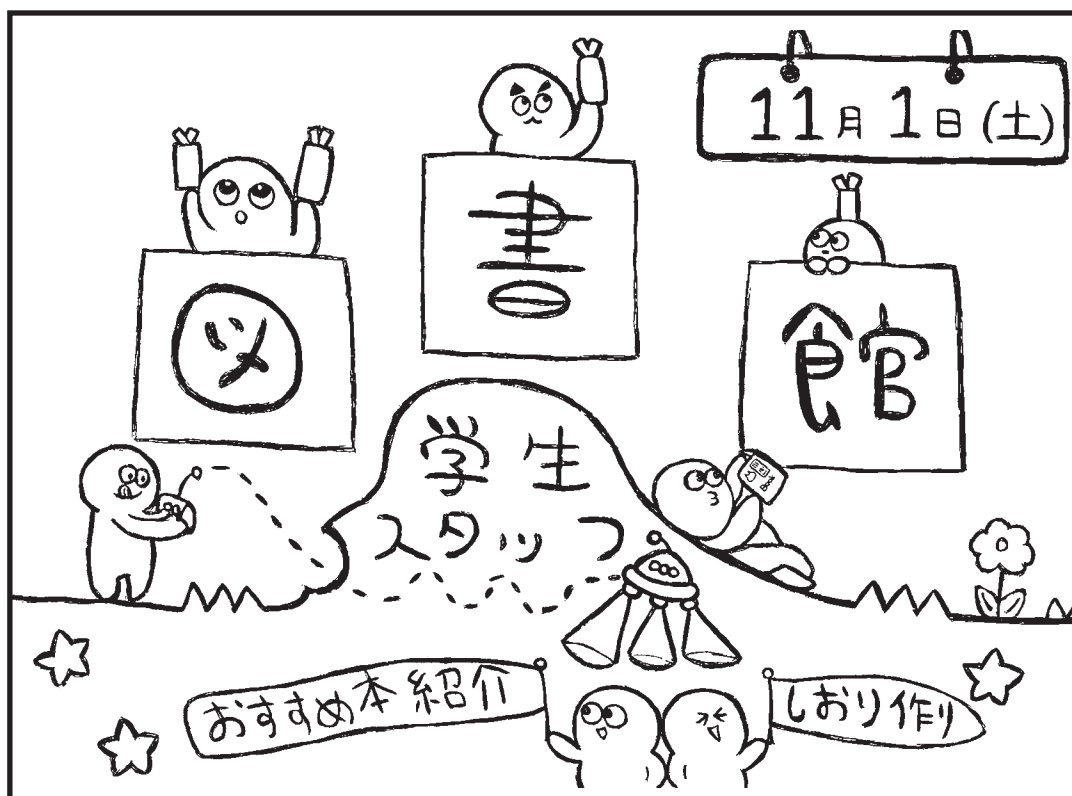
ワークショップ



演劇同好会

劇団泥舟





SGE♡プロジェクト

出店場所→3201教室

SGE♡プロジェクトは、聖隷クリストファー大学の学生と聖隷福祉事業団保健事業部が共同し、
「楽しい！婦人科啓発」をコンセプトとして、子宮頸がんワクチンの接種率向上、
子宮頸がん・乳がんの検診率向上をめざし啓発活動を行っています。



—SGE♡プロジェクト—
S...SEIREI・SHIZUOKA
G...GYNECOLOGY
E...ENLIGHTENMENT
♡...愛をもって



みなさんは、自分自身の健康に向き合う時間を作ることができますか？

SGE♡プロジェクトは皆さまの健康維持・増進のお手伝いができるよう活動しています。
今回の聖灯祭でも、子宮頸がんや乳がんについての啓発活動を行います。
子宮頸がんや乳がんなど病気についての情報はもちろん、
セルフチェックの仕方や検診の様子、ワクチンなどの情報も発信しています。
女性だけでなく、男性やお子さんなど皆さまのお越しをお待ちしています！



学生 FD スタッフ 未来の大学生活をデザインしよう！ ～学生と教員が考える学びのイノベーション～

【内容】

学生 FD 交流会…

「学生の力でより充実した
大学に！」をテーマに全学部の学生
FD スタッフを中心に話します。

落書き・楽ガキ、いい感じ…

中庭西側の道に水で消える
チョークで落書きをし、大きなアート
で盛り上がりよう！



ホットドッグ・ドリンク販売中！



学友会

あつあつジューシー！

焼き鳥屋





後夜祭

～有志発表&豪華景品が当たる！抽選会～



後夜祭タイムスケジュール

体育館			
16：30	開場	17：40	演劇同好会 劇団泥舟
17：00	スタート	18：10	休憩
17：05	Unicorn	18：15	軽音サークル
17：15	Merry puppy	19：15	休憩
17：25	Tiam	19：20	抽選会
		20：05	委員長挨拶

～注意事項～

- ① 後夜祭には本校学生のみ参加できます。
- ② 抽選会に参加する学生は、聖灯祭当日に本部（野外ステージ横）にある抽選用紙に学籍番号、氏名を記入し、16時までにボックスに入れてください。その際には、必ず学生証の持参をお願いします。
- ③ 体育館シューズ、スリッパ等の持参、外の靴を入れるための袋の用意をお願いします。
- ④ 開場時間は前後する可能性があります。
- ⑤ 17時以降は校舎内に入ることはできません。必ず荷物をすべて持って、体育館に移動してください。

贗作よだかの星

演劇同好会劇団泥舟公演
後夜祭有志ステージ

原作：宮沢賢治『よだかの星』

脚本：遠山寧々

演出：松井杏奈

音響・照明：稲葉由衣

よだか：田島瑞紀

シマエナガ：渡理桜子

たか・ナレーター：松井杏奈



@GEKIDANDOROFUNE

演劇ワークショップを開催しております！

詳細やその他公演情報等はSNSアカウントまで！

▶X：@GekidanDorofune ▶Instagram：@GEKIDANDOROFUNE

聖隷まるわかりラウンジ

入試・広報センター

2号館2F学生ホール／10:00～14:00／休憩所としても利用可能!!

進学に関する相談

どんなことでも
ご相談ください！



【高校生限定企画】

ブースでアンケートに回答すると!!!

大学グッズがもらえる
プレゼント抽選

&
* 聖灯祭で使える
500円分
クーポンプレゼント

資料コーナー

聖隷の各学校パンフレット
を配布中！



入試過去問閲覧

入試の過去問を
閲覧できるコーナーです
一部持ち帰りOK！



聖灯祭ツアー

学生スタッフが大学の
キャンパス内をご案内！
集合時間に2F学生ホール
にお集まりください。

集合時間

① 11:00

② 13:00

※各回の所要時間は20分程度



第24回 聖灯祭実行委員会 紹介

【実行委員長】	松井奏翔			
【副実行委員長】	河合琉駆	志賀和湖		
【会計】	片山美咲	坪井萌楓		
【企画】	北島杏美	尾高颯太	定野みえ	末木陽
	佐藤香夏子	高橋温喜	丹治南月	松下遥音
	田中香楓	野村悠莉	松本胡春	廻久美子
	若林大和			
【庶務】	夏目優杏	中山莉加	堀尾愛良	前嶋菜摘
	牧野真愛	山下叶海	山本琴音	北野愛侑
	木村妃茉莉	清水響寧	沼澤初果	平井葉稀
	水野楓菜			
【後夜祭】	河西咲季	加藤彩音	川嶋柚衣	鈴木明莉
	鈴木悠愛	中村心音	羽野夏輝	五十嵐晴菜
	井口遥菜	太田双葉	加納芭奈	久保田快都
	越塚彩稀	小谷凜	佐藤凜	高林里恩
	戸松真彩	平尾乃愛	藤山瑠美奈	松井優祁
	山本あいか	吉岡綾音	渡部零巴	
	上坂颯駿	鈴木日奈	櫻井昞弥	谷川奈那
	西村京花	袴田歩花	平野美空	石田瑠美
【模擬店】	江上美夏	押領司拓	河合紘佑	越川孔貴
	榊原理歩	沢田芽衣	島田瑠磨	
	榎本健介	青島晴陽	今井羽澄	西村柚希
	グェンタンチュク	佐藤叶愛	柴田理子	鈴木菜々子
【講演会】	伊藤愛真	今田優生	小野愛莉	斉藤もえ
	鈴木明日香	鈴木夢那	宮地一汰	柳瀬帆那
	松浦圭汰	稲葉磨里奈	高橋凜奈	村松優芽
	勝田結	北村磨宏	戸塚翔瑛	原田莉子
【装飾】	松井里緒菜			
	平岡優和	東千陽	大場孝哉	松本ヒカル
	【広報】			
	【ボランティア】			
	小山玲亜	大浦栳	川上万琴	齋藤涼乃
	鈴木心彩	高柳美結	古川莉央	馬淵莉捺
	柳井茉凜	秋山倫寛	伊藤嶺弥	仲田ひめの
	成瀬遥奈	野澤瞭太	宮地冠汰	渡瀬桃子
【共助会計】	阿部柚月	オチョアカティア	河合なのは	清水茉優
	中村真琴	藤田真歩	水野里風	秋山未来
	伊藤結菜	片山葉音	加藤彩花	永井奏芽
	山田絵理奈	横井結	渡邊莉予	
【健康祭責任者】	島田純那	藤田大翔	松浦未羽	傳野未結
【福祉祭責任者】	山田幸樹	鈴木瑛智		

